

A 雨の記録から考える

基礎～標準 1 | 目安 20分 | 全8問 | 選択は記号に○

本文のページを横に並べると読みやすくなります。字数指定では句読点・かぎカッコも1字と数えます。

次の文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

- ① 雨の日の様子を比べるには、何を記録するとよいだろうか。「今日は強い雨だった」という感想だけで、別の日と正確に比べられるだろうか。
- ② 私たちの班は、一週間、昼休みに校庭の同じ場所で雨の様子を記録した。雨が降った日は、雨粒の大きさや地面のぬれ方に加え、観察した時刻も書いた。
- ③ すると、「強い雨」と書いた日にも違いがあった。一日は短い間だけ大粒の雨が降り、別の日は小さな雨粒が長く降り続いていた。同じ感想の言葉では、この違いが見えなかった。
- ④ ただし、昼休みだけの観察で、一日の雨の様子が全て分かったとは言えない。登校前や授業中に、別の降り方をしていた可能性があるからだ。記録は、見た時間と場所の範囲に限られている。
- ⑤ そこで次の週は、登校時にも観察し、昼休みの記録と分けて書くことにした。観察回数を増やすだけでなく、どの時間に見たことなのか分かるようにしたのである。
- ⑥ 出来事を比べるときには、感想の言葉だけでなく、具体的な様子と観察の条件を残すことが大切だ。分かったことと、まだ見ていないことを分ければ、次に調べる課題も見えてくる。

問1 本文の形式段落はいくつありますか。一つ選びなさい。

ア 四つ

イ 五つ

ウ 六つ

エ 七つ

問2 ①段落の役割として最も適切なものを一つ選びなさい。

ア 記録の方法について、考える問いを示す。

イ 一週間の観察結果を全て説明する。

ウ 観察回数を増やす方法を具体的に示す。

エ 観察が正確だったと結論付ける。

A 雨の記録から考える

基礎～標準 1 | 目安 20分 | 全8問 | 選択は記号に○ | つづき

本文は問題1ページ。字数指定では句読点・かぎカッコも1字です。

問3 ②段落と③段落はどのようにつながっていますか。一つ選びなさい。

- ア ②の結論を、③が反対の立場から否定する。
- イ ②で示した観察から分かったことを、③で述べる。
- ウ ②と無関係な別の話題を、③で始める。
- エ ②で示した疑問を、③でも答えずに繰り返す。

問4 ②～⑤を内容の役割によって「観察の方法と分かったこと」「記録の限界と改善」の二つに分けます。区切り方として適切なものを一つ選びなさい。

- | | |
|---------|---------|
| ア ②／③④⑤ | イ ②③④／⑤ |
| ウ ②④／③⑤ | エ ②③／④⑤ |

問5 ⑥段落が、③段落と異なる点を一つ選びなさい。

- ア 雨の降り方を、さらに細かく分類している。
- イ 具体例を踏まえ、記録するときに大切なことをまとめている。
- ウ ①と反対の立場から、記録を残さないように勧めている。
- エ まだ観察していない日の結果を示している。

問6 ⑤段落の「そこで」は、④段落と⑤段落をどのようにつないでいますか。一つ選びなさい。

- ア 課題を受けて、その改善のための行動を示す。
- イ 先に述べた内容と同じ例を、順番に並べる。
- ウ 先に述べた内容が誤りだと、全面的に否定する。
- エ 出来事の順を逆にして、昔の話に戻る。

A 雨の記録から考える

基礎～標準 1 | 目安 20分 | 全8問 | 選択は記号に○ | つづき

本文は問題1ページ。字数指定では句読点・かぎカッコも1字です。

問7 ④段落は、⑥段落の「まだ見ていないことを分ける」という考えを、どんな内容で支えていますか。三十字以上四十五字以内で書きなさい。

下書き 必要な内容を整理しよう。

問8 本文全体の構成を表したものを一つ選びなさい。

- ア 結論 → 別の結論 → 反対意見 → 未解決の問い
イ 観察例 → 観察の準備 → 問い → 話題の変更
ウ 問い → 観察例 → 限界と改善 → まとめ
エ 問い → 失敗の否定 → 同じ観察の繰り返し → 問い

B 二つのお知らせ

基礎～標準 2 | 目安 20分 | 全8問 | 選択は記号に○

次の文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

- ① 地域のお知らせを届ける方法を、紙と画面のどちらか一方に決める必要があるだろうか。私は、それぞれの得意なことを生かして組み合わせるのがよいと思う。
- ② 紙の掲示物は、通りかかったときに目に入りやすい。自分から調べるつもりがなくても、地域の行事を知るきっかけになる。駅の入口に貼られた祭りの案内を見て、開催日を初めて知る人もいる。
- ③ 一方、画面のお知らせは、必要な情報を探したり、変更をすぐに確かめたりしやすい。雨で開始時刻が変わった場合にも、最新の案内を確認できる。遠くにいる人に届けられることも利点だ。
- ④ しかし、紙では、貼り替えるまで古い情報が残ることがある。また、文字を詰め込みすぎると、通りがかった人は読み切れない。紙が目に入りやすいという利点だけでは、全ての情報を十分に伝えられない。
- ⑤ 画面にも課題はある。自分からその案内を開かなければ、知らせに気付かない場合がある。端末を使わない人にも、画面だけでは届きにくい。変更の速さだけで、全ての人に届くとは言えない。
- ⑥ そこで、紙には行事の基本情報と詳しい案内の確認方法を載せ、画面では最新の情報を示すといった工夫が考えられる。伝えたい相手や内容に合わせて、二つの方法の役割を決めたい。

問1 ①段落について、最も適切な説明を一つ選びなさい。

- ア 具体例だけを示し、筆者の考えは全く述べていない。
- イ 問いと、それに対する筆者の考えを示している。
- ウ 紙を使う方法に反対する人の意見だけを紹介している。
- エ 二つの方法の課題を詳しく並べている。

B 二つのお知らせ

基礎～標準 2 | 目安 20分 | 全8問 | 選択は記号に○ | つづき

本文は問題4ページ。字数指定では句読点・かぎカッコも1字です。

問2 ②段落と③段落の関係を一つ選びなさい。

- ア ②の出来事が原因となって、③の出来事が起きる。
- イ ③が、②で述べた紙の利点を誤りだと否定する。
- ウ ③が、②と同じ紙の例を詳しく言い直す。
- エ 二つの方法それぞれの利点を、対比して示す。

問3 紙のお知らせについて「利点」と「課題」が対応する段落の組み合わせを一つ選びなさい。

- | | |
|-------|-------|
| ア ②と④ | イ ②と⑤ |
| ウ ③と④ | エ ③と⑤ |

問4 ②～⑤を「方法ごとの利点」「方法ごとの課題」の二つに分けるとき、適切な区切りを一つ選びなさい。

- | | |
|---------|---------|
| ア ②／③④⑤ | イ ②③④／⑤ |
| ウ ②③／④⑤ | エ ②④／③⑤ |

問5 ②段落の「祭りの案内」の例は、どの考えを支えていますか。一つ選びなさい。

- ア 紙は画面よりも新しい情報に替えやすい。
- イ 紙は調べるつもりのない人にも情報を知るきっかけを作る。
- ウ 祭りの案内は、画面では伝えることができない。
- エ 紙に情報を詰め込むほど、行事への参加者が増える。

問6 ④段落の初めの「しかし」が働いている理由を一つ選びなさい。

- ア 紙のお知らせの利点が、実際には全くないと述べるから。
- イ 画面の課題から、紙の課題へ話を戻すから。
- ウ 紙と画面の利点が、同じものだとまとめるから。
- エ それまでの利点の説明から、課題の説明へ転じるから。

B 二つのお知らせ

基礎～標準 2 | 目安 20分 | 全8問 | 選択は記号に○ | つづき

本文は問題4ページ。字数指定では句読点・かぎカッコも1字です。

問7 ⑥段落は①段落の考えをどのように具体化していますか。三十字以上四十五字以内で書きなさい。

下書き 必要な内容を整理しよう。

																				20
																				40
																				45

問8 ④⑤段落を省くと、どの説明が不足しますか。二十五字以上四十字以内で書きなさい。

下書き 必要な内容を整理しよう。

																				20
																				40

C 紙飛行機を比べる順序

発展・応用 | 目安 25分 | 全8問 | 選択は記号に○

次のア～オは、一つの文章の段落を並べ替えたものです。内容のつながりを考えて問いに答えましょう。

ア まず、風のない体育館で、同じ人が同じ高さから投げることにした。飛ばす場所や人が違えば、紙飛行機の形以外のことが結果に影響すると考えたからだ。

イ そこで、今度は両方を同じ厚さの紙で折り直して比べた。また、一度だけで判断せず、何回か飛ばして記録した。前の試みでそろっていなかった条件を直し、確かめ直したのである。

ウ 二つの形の紙飛行機、AとBのどちらが遠くまで飛ぶのだろう。私たちは、この問いを調べるために実験をすることにした。形だけの違いを比べるには、ほかに何をそろえればよいだろうか。

エ この条件で飛ばすと、Aのほうが遠くまで飛んだ。しかし、記録を見直したとき、Aだけ薄い紙で折っていたことに気付いた。投げ方をそろえても、紙の違いが残っていたのだ。

オ 二度の試みから、結果を見る前に、何を比べ、何をそろえたのかを確かめる大切さが分かった。一度でうまく条件をそろえられなくても、残った違いを見つければ、次の調べ方を改善できる。

問1 ア～オを、内容が自然につながる順序に並べたものを一つ選びなさい。

ア ウ → エ → ア → イ → オ

イ ア → ウ → エ → オ → イ

ウ ウ → ア → エ → イ → オ

エ ウ → ア → イ → エ → オ

問2 エの「この条件」が受ける段落を一つ選びなさい。

ア ア

イ イ

ウ ウ

エ オ

C 紙飛行機を比べる順序

発展・応用 | 目安 25分 | 全8問 | 選択は記号に○ | つづき

本文は問題7ページ。字数指定では句読点・かぎカッコも1字です。

問3 イをエのあとに置く根拠として、最も適切なものを一つ選びなさい。

ア イには、AとBという名前が初めて出てくるから。

イ エで示した最終結論を、イが同じ言葉で繰り返すから。

ウ エには二度目の結果があり、イには最初の問いがあるから。

エ エで分かった紙の違いを、イでそろえ直しているから。

問4 オの「二度の試み」は、内容上どの組み合わせを指しますか。一つ選びなさい。

ア ウの問いと、アの最初の方法

イ ア・エに書かれた試みと、イに書かれた試み

ウ アの最初の方法と、エで同じ方法を説明し直すこと

エ イで方法を改めることと、オで文章をまとめること

問5 エの役割として適切なものを一つ選びなさい。

ア 二度目の実験に使う道具を初めて紹介する。

イ Aの形が必ず優れているという最終結論を出す。

ウ 最初の結果と、比較の条件に残った課題を示す。

エ 最初に示した問いが、調べる必要のない問いだを示す。

問6 「この違いを残したままでは、形の違いだけで距離が変わったとは言い切れない。」という文を加えます。最も自然な位置を一つ選びなさい。

ア ウの最後の文のあと

イ エの最後の文のあと

ウ アの最後の文のあと

エ オの最後の文のあと

C 紙飛行機を比べる順序

発展・応用 | 目安 25分 | 全8問 | 選択は記号に○ | つづき

本文は問題7ページ。字数指定では句読点・かぎカッコも1字です。

問7 エを省いてアの次にイを置くと、どんなつながりが分かりにくくなりますか。二十五字以上四十字以内で書きなさい。

下書き 必要な内容を整理しよう。

20

40

問8 正しく並べた本文を三つの大きなまとまりに分けました。「序論：ウ」「本論：ア・エ・イ」「結論：オ」と分けられる理由を、四十字以上五十五字以内で書きなさい。

下書き 必要な内容を整理しよう。

20

40

55

D 地図に残る道

定期テスト対策 | 目安 25分 | 全8問・100点 | 選択は記号に○

次の文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

- ① 地域の変化を知るには、今の地図だけでなく、昔の地図と比べることが役立つ。道や建物の名前が変わっていても、二枚を見比べると、場所の使われ方の変化に気付けるからだ。
- ② 例えば、今は広い道路になっている場所が、昔の地図では細い川として描かれていることがある。古い地図を重ねるように見れば、道が曲がる形と川の流れ方が似ていることにも気付く。
- ③ 別の例として、今は住宅が並ぶ場所に、昔は広い畑があったと分かることもある。道の形だけでなく、土地を何に使っていたかも比較できるのである。
- ④ ただし、地図に描かれたものが同じでも、実際の様子まで同じとは限らない。同じ「広場」という名前でも、使う人や使い方は時代によって変わっているかもしれない。地図だけでは分からないこともある。
- ⑤ そのため、写真を見たり、地域で長く暮らす人の話を聞いたりすると、調べられることが広がる。地図で見つけた変化や疑問を手がかりに、別の資料で確かめていくのだ。
- ⑥ 地図を比べることは、昔の姿を知るだけの作業ではない。目の前の地域がどう変わったのかを考え、さらに調べる問いを見つける入り口でもある。

問1〔10点〕 ①段落の役割を一つ選びなさい。

- ア 本文と反対の意見だけを、筆者の考えとして示す。
イ 地図の使い方の具体例を二つ詳しく並べる。
ウ 問いだけを出し、筆者の考えは示さない。
エ 地図を比べる有用性という考えと理由を示す。

問2〔10点〕 ②段落と③段落の関係を一つ選びなさい。

- ア ①の考えを支える、異なる具体例を並べる。
イ ②の方法を使ったために、③の土地が変化する。
ウ ②の結論が誤りであることを、③が示す。
エ ②の具体例を、③が同じ内容で言い換える。

D 地図に残る道

定期テスト対策 | 目安 25分 | 全8問・100点 | 選択は記号に○ | つづき

本文は問題10ページ。字数指定では句読点・かぎカッコも1字です。

問3〔10点〕④段落の「ただし」は、前の内容にどのような説明を加えていますか。一つ選びなさい。

ア 地図を比べても、地域の変化は一つも分からない。

イ 昔の地図は、今の地図より常に正確である。

ウ 地図を比べるだけでは、実際の使い方まで分からないことがある。

エ 地図の名称が同じなら、地域は変化していない。

問4〔10点〕 ④段落と⑤段落の関係を一つ選びなさい。

ア ④で出した具体例を、⑤が同じ方法で繰り返す。

イ ④で示した限界を、⑤で補う方法を述べる。

ウ ④の写真の説明に、⑤が別の写真を付け加える。

エ ④の結論と関係なく、⑤が新しい話題へ移る。

問5〔10点〕 本文を「基本の考え」「具体例」「限界と補う方法」「まとめ」に分けたものを一つ選びなさい。

ア ①②／③／④／⑤⑥

1 ① / ②③④ / ⑤ / ⑥

ウ ①／②／③④／⑤⑥

工 ①／②③／④⑤／⑥

問6〔10点〕 ②③段落に共通する役割を、十五字以上二十五字以内で書きなさい。

D 地図に残る道

定期テスト対策 | 目安 25分 | 全8問・100点 | 選択は記号に○ | つづき

本文は問題10ページ。字数指定では句読点・かぎカッコも1字です。

問7〔20点〕 ⑥段落は、①段落の考えをどのように広げていますか。①と⑥の両方に触れ、三十五字以上五十字以内で書きなさい。

下書き 必要な内容を整理しよう。

20

40

50

問8〔20点〕 ④⑤段落があることで、地図を比べるという筆者の主張は、どのように受け取れますか。限界と活用の両方に触れ、三十五字以上五十字以内で書きなさい。

下書き 必要な内容を整理しよう。

20

40

50